

財政状況

市の財政状況や予算がどのように使われているか公表します。
問財政課財政係

令和7年度上半期(令和7年9月30日現在)の予算執行状況

令和7年度の一般会計歳出予算は460億5,300万円でスタートし、2回の補正予算編成及び前年度からの繰越事業費を含めた現在の予算額は474億1,909万円となっています。

補正予算の主な内容

- 保育料の保護者負担分全額補助の第1子への拡充
- 介護サービス事業者への給付金の支給や学校給食賄材料費の増額等の物価高騰対策
- インクルーシブスポーツ大会の運営委託料
- 障害者週間イベントの運営費補助金 等

■特別会計の執行率

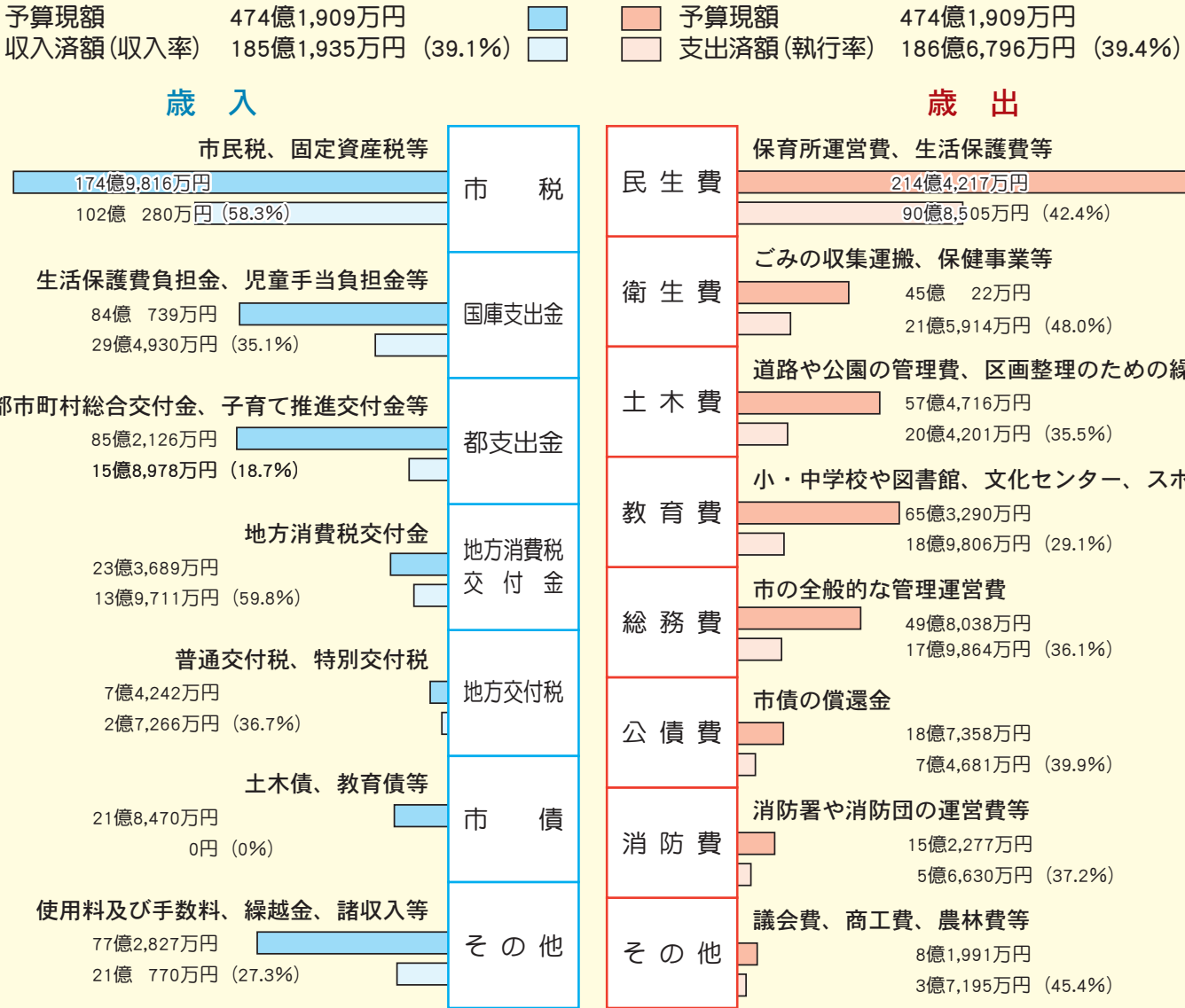
※パーセント表示は、小数点第2位を四捨五入しています。

会計	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険事業特別会計	79億9,760万円	30億9,235万円	38.7%	28億4,484万円	35.6%
土地区画整理事業特別会計	28億9,755万円	11億7,984万円	40.7%	11億7,523万円	40.6%
介護保険特別会計	66億7,180万円	29億9,659万円	44.9%	24億6,781万円	37.0%
後期高齢者医療特別会計	23億7,372万円	10億2,580万円	43.2%	7億5,657万円	31.9%
合 計	199億4,067万円	82億9,458万円	41.6%	72億4,445万円	36.3%

■公営企業会計の執行率

会計	収入予算現額	収入済額	収入率	支出予算現額	支出済額	執行率
下水道事業会計	32億1,349万円	11億9,513万円	37.2%	36億1,635万円	9億9,899万円	27.6%
病院事業会計	92億 231万円	37億2,982万円	40.5%	98億3,410万円	36億1,056万円	36.7%

一般会計予算執行状況



令和6年度決算状況の公表

稲城市には7つの会計があり、会計ごとの決算額を公表します(右表参照)。

主な財政指標(速報値)

- ▷経常収支比率 91.8%(都内26市の平均92.4%)
経常一般財源(市税等)のうち、経常経費(毎年かかる経費)に充てた比率で、高くなるほどお金の使い道の自由度が低くなります。
- ▷実質公債費比率 4.2%(都内26市の平均1.7%)
財政規模に対する公債費等(借入金の返済等)の比率で、数値が高くなるほどお金の使い道の自由度が低くなります。

会計ごとの決算額(対前年度比の増減額)

区分	歳入	歳出
一 般 会 計	427億5,241万円(+12億7,595万円)	417億3,175万円(+10億3,263万円)
国民健康保険事業特別会計	77億2,557万円(△5,854万円)	77億2,557万円(△5,854万円)
土地区画整理事業特別会計	35億7,995万円(+4億7,772万円)	35億7,485万円(+5億2,353万円)
介護保険特別会計	60億6,402万円(+3億1,592万円)	58億7,174万円(+2億6,583万円)
後期高齢者医療特別会計	23億2,494万円(+1億5,262万円)	23億2,494万円(+1億5,262万円)
下 水 道 事 業 会 計	25億 902万円(△5,980万円)	26億7,053万円(△1億2,455万円)
病 院 事 業 会 計	76億6,859万円(△1億5,418万円)	92億8,171万円(+2億8,195万円)

実施した主な施策

- 健康・医療・福祉(地域包括支援センターこうようだい移転支援)=96万円
- 環境・経済・観光(ホームタウン支援の更なる推進)=838万円
- 都市基盤整備・消防・防犯(稲城駅南口駅前広場整備事業)=1億1,886万円

ふるさと納税による減収額が増加しています

ふるさと納税による市税の減収額は年々増加しており、市財政への影響が大きくなっています。令和6年度の減収額は約5億4,000万円で、令和5年度より約6,000万円増加しました。